

## 癌間質の細胞外基質の変化と尿路上皮癌の悪性度との関連性に関する研究

### 1. 研究の対象

1994年1月～2018年11月に当院で腎尿管全摘除術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

尿路上皮癌は比較的高頻度に組織の深くまで進展し、静脈やリンパ管の浸潤を介して容易に遠隔転移をきたします。そのような進行癌を患った方の治療は、従来の方法では極めて困難であり、そのような進行癌の新規治療の確立は急務であるとされています。本研究では上部尿路上皮癌（腎盂癌及び尿管癌）に焦点を当て、その浸潤や転移様式を解明し、新規の有望な治療標的分子や早期再発マーカーが明らかになれば、上部尿路上皮癌患者の治療効果の改善につながる可能性が高いと考えています。研究期間は2022年9月までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料：過去の通常診療で採取され診断に用いられた後の腫瘍組織の遺残ホルマリン固定パラフィン包埋組織 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2  
防衛医科大学校 泌尿器科学講座  
研究代表者 河村 一樹  
電話 04-2995-1511(内線 5094、2351)  
FAX 04-2996-5210